

受験生のみなさんごきげんよう。

「最後の1年間」がこのようなことになるなんて、いったい誰が想像したでしょうか。常識がひっくり返ってしまったような2020年から今まで、受験生として歩んできた。それだけで、みなさんは確実に成長をとげています。よくがんばりました！

世の中のとてつもないほどの変化は、学びってなんだろう？という問いにも私たちを向き合わせてくれました。みなさんも、少し振り返ってみてください。

休校中、何もかも忘れて読書にはまりこんだ。  
勇気を出して、画面の向こうの先生に質問してみた。  
ニュースで耳にした国名を、世界地図で調べる習慣がついた。  
身近な環境の変化を、見のがさないようになった。

その経験こそがみなさんの宝物です。  
誰からも奪われることはなく、誰かと分かち合うほどに豊かな実りをもたらす知恵の源です。

ふとさみしくなったとき、元気づけてくれる人がいた。  
毎日どこかで、小さな楽しみを見つけられる自分に気づいた。

中学受験は自分と出会える場でもあります。日々生まれてくるたくさんの感情と向き合って、今できることを一つひとつ積み重ねているみなさんは、間違いなく素敵な顔をしているでしょう。どうか受験当日、期待とほんの少しの不安を抱いたあなたの顔を、教室で見せてください。

緊張しそうになったら、聖園の森で深呼吸。  
春からの中学校生活を鮮やかに思い描いて、自信をもって本番に臨みましょう。  
私たちは、あなたのがんばりを、いつもと変わらずに受けとめます。

2021年1月 聖園女学院 教職員一同